

**【事務事業調査】**

事務事業名	二次予防事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 005-03-01-01-001
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉 担当 吉葉 恵子	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	<p>要支援・要介護状態になるおそれの高い状態にあると認められる高齢者を把握し、それぞれの心身の状況等に応じた予防事業を実施します。</p> <p>65歳以上で、要支援・要介護の認定を受けている方を除いた高齢者を対象とし、郵送による基本チェックリストにより日常生活で必要となる機能(生活機能)の低下等、事業対象者を把握します。事業の対象者と認定された方に対して、個々の心身の状況、その置かれている環境その他の状況に応じて、「運動機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」等に効果のある介護予防事業を実施します。</p> <p>二次予防事業の実施にあたっては、町、地域包括支援センター、町社会福祉協議会がそれぞれの役割を分担しながら連携していきます。</p>	<p>高齢者の生活機能の低下を早期に発見し、それぞれの状況に応じた適切な介護予防事業を実施することで、要支援・要介護状態に陥るのを予防することができます。また、事業に参加することにより、閉じこもり防止にもつながります。</p> <p>二次予防事業の対象者が要介護状態等となることを予防することを通じて、一人ひとりの生き甲斐や自己実現のための取り組みを支援し、活動的で生き甲斐のある生活や人生を送ることができるよう支援できます。</p>
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
二次予防事業参加者数	90人		H21年度実績 延べ45人

**■事業費(計画)**

**【単位:千円】**

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 消耗品費	300	事業啓発パンフレット等 @50×6,000
2 通信運搬費	1,200	チェックリスト郵送料(配布・回収) (@120+80)×6,000人
3 手数料	105	介護予防事業参加に関する診断料 @2,000×1.05×50人
4 委託料	15,337	通所型介護予防事業委託
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	16,942	

**■事業費(実績)**

**【単位:円】**

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	16,942		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	4,235		基準額の25%
	県支出金	2,117		基準額の12.5%
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源	8,470		支払基金分 基準額の30% 保険料分 基準額の20%
	計	14,822		
	差引(一般財源)	2,120		基準額の12.5%